

令和6年度・運輸安全マネジメントの取り組み

(令和6年3月1日～令和7年2月28日)

◎ 安全確保に関する基本理念

「全てに余裕を持った運行」

私たちは、お客様に「安心」と「安全」を提供し、お客様の荷物を目的地まで確実に輸送することが最大の使命です。

● 我が社の事故防止のための安全方針 1.「社会を支えるインフラを担っている」という、プロドライバー意識を向上させる。 2.「事故を起こさない・事故に巻き込まれない」ように、防衛運転を行う。 3.「安心・安全」は最も重要で当たり前の事象として、「個人・会社・社会」が求めている事を再認識する事。
● 従業員への周知方法 1.社内に掲示し、全従業員に周知徹底を図る。 2.毎月の安全研修会等において周知徹底を図る。
● 安全に関する目標 1.重大車両事故0件（第一当事者となる人身事故 0件） 2.交通事故 1/30万km以内 3.労働災害事故 0件 4.無事故連続日数 365日以上
● 目標達成のための計画 1.週1回は管理者ミーティングを行い、安全が担保されているかの確認を行う。 2.毎月の安全研修にてヒヤリハットを活用したケーススタディを行う。仲間が経験したヒヤリハットを共有し、安全意識を高め合う。 3.安全研修は月替わりでドライバーが運行管理者のサポート役を行い、安全に対する当事者意識を養う。 4.ルール順守を基本とし、従業員同士で指摘し合える環境を整える。
● 我が社における安全に関する情報交換方法 1.点呼または朝礼時等で、前日の貨物及び交通事故について発生の有無、概要、初動対応について報告し、全従業員で情報を共有する。 2.最低年1回は個人面談を実施し、従業員からの情報を収集する事により、情報を共有する。 3.「事故速報」や「ヒヤリハット」情報を社内に掲示し注意喚起を促す。 4.安全研修又はグループ討議において、ヒヤリハット情報の内容について意見交換を行い情報を共有する。
● 我が社の安全に関する問題点 1.ルール順守意識が低く、ルール順守徹底が安全意識向上となる。 2.事故惹起者の反省と再教育プログラムの欠損。
● 問題点に対する改善方法 1.安全研修は従業員全員を対象としている為、欠席者にも必ず実施する。 2.乗務前・乗務後の点呼における「安全意識」に対する確認。 3.管理者と従業員のコミュニケーション活性化による問題意識の共有と改善意識向上。 4.「自分の持つ課題に自ら気づき、自ら修正する力をつける」事を目的とした安全教育。

● 我が社の運輸安全に関する目標達成状況			
	令和5年度目標	結果	目標達成状況
	運転事故 1/30万km以内	2/334,115km	未達成
	人身事故 0件	0	達成
● 我が社の「自動車事故報告規則第2条」に規定する事故 0件			
● 我が社の事故に関する情報			
	重大事故発生件数(要運輸支局届事故)	0件	
	事故の種類		
	衝突の状況		

令和6年3月1日

緋丸の内運送 仙台営業所

代表取締役 小林 茂 美
営業所長 岡田 真 和